

浅井かわら版

第 5 5 号
令和 4 年 1 2 月
浅井報徳地域振興会
総務広報部会

§ 文化祭の内の作品展開催 §

今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から浅井文化祭は中止となり、人の密集を避けるために作品展示のみを「秋のミニ・ギャラリー」として開催することになり、浅井地区で活動をおられる方々の作品や各種団体の活動報告を展示しました。期間は11月14日から12月2日までとし、場所は1階の研修室1と隣の児童文化室を使用しました。



一般作品として、写真、書、油絵、パステル画、水彩画、コテ絵、編み物、パッチワーク、ちぎり絵、板工芸品、竹工芸品等様々の分野の作品が寄せられ、また、生涯学習の教室やサロン、サークル等の作品も数多く出品されました。



浅井地区内で活動している各種団体の皆さんからも、日頃の活動報告が多数掲示され、地道な取り組み内容をアピールしていました。

§ 大型CO2モニター受領 §

市役所より「大型CO2モニター」及び「握力計」が各地域振興会に配備され、当浅井コミュニティセンターに保管していますので、今後は必要に応じて有効に活用したいと考えています。



CO2 モニターは、二酸化炭素濃度を 400～5000ppm まで測定可能で、400～999ppm の範囲内ならば緑のアイコンが表示され、適切であることが分かります。温度と湿度も同時に表示しており、各自治会の行事に貸出すこともできます。

§ 生涯学習フェスティバル開催さる §

去る12月4日(日)、小杉の救急薬品市民交流プラザにおいて令和4年度射水市生涯学習フェスティバルが開催され、浅井コミュニティセンターも出展しました。



射水市生涯学習フェスティバルは、全27地域振興会が2年に1回、順番に展示を行い、浅井は今年の番でした。文化祭作品展で展示した作品の中から「楽しみま書」「オカリナ」「どろだんご」「小物入れ」を出展しました。

各部の活動の紹介

【生活環境部】
センター除草 10月1日



生活環境部は10月1日早朝、今年3回目のセンター除草を行い、文化祭の作品展開催を前にセンター緑地周辺の美観を整えました

【生活環境部】
PTA資源回収 11月6日



大門小PTAは11月6日早朝、今年度3回目の資源回収を行い、浅井地区住民はそれぞれ自宅から体育館前に再生可能資源を持ち寄りました。

【健康福祉部】
ふれあい館 小物入れ作り 10月20日



浅井ふれあい館は、文化祭の作品展への出展を目指して参加者全員で牛乳パックに錦色紙を貼り付け、小物入れ作りに挑戦しました。

【健康福祉部】
ふれあい館 健康講座 11月17日



浅井ふれあい館は11月17日、100歳体操の後の恒例イベントとして、真生会富山病院から講師を招き、健康講座を開きました。

【生活環境部】
花壇整備 花苗撤去 11月5日



生活環境部は11月5日、花の季節が終わったので、咲き終えた花の株を撤去し、次に控えるチューリップ球根の植え付け準備をしました。

【生活環境部】
チューリップ球根植付 11月19日



生活環境部は11月19日早朝、寿会や児童クラブの皆さんの協力を得て、チューリップ球根の植え付け作業を行いました。

活動報告

秋冬の花を楽しむ寄せ植え

寄せ植え教室 <女性学級>

2022.10.22

講師:島道雄 先生

花と緑の銀行浅井支部の皆さん

参加者:15名

毎年恒例、大人気の寄せ植え教室。今年も、定員いっぱいになりました。

和・洋・折衷の3種類あり、皆さん「どれも素敵で迷う～」と話されながら選びました。講師の丁寧な説明を聞き、育て方を確認してから、お手本を頼りに寄せ植えをしました。昨年寄せ植えを地植えにされ楽しんでおられる方や、今年のお花も長く楽しめるように講師に質問される方もいらっしゃいました。



いろいろな書き方で面白いで書

楽しみま書 <浅井っ子教室・女性学級>

2022.10.29

講師:前田昌子先生 参加者:14名

丁寧に「止め・はね・払い」を書くのではない書道。個人の作品は、自分で決めた文字を先生に教わりながら、利き手とは逆の手で描いたり、筆を寝かせたり、筆の紐をもって書いたり、水で薄めて書いたり、いろいろな書き方をしました。

共同作品はみんなで決めた文字「太陽」と「青空」を、1画ずつローテーションしながら書きました。さわやかな秋晴れの日、外でのびのびと書くことができ、1画ごとに歓声が上がりました。

「面白かった」「こんな書き方があるなんて」と、驚きと喜びの声をいただきました。



活動報告

体を動かし寒さを吹き飛ばせ！

運動教室 <浅井っ子教室>

2022.11.26

講師：坂本真一 先生 参加者：10名

浅井体育館で運動教室が行われ、親子で体のいろいろな使い方を学びました。

新聞紙やカラービニールテープを使ってフリスビーを作り、それを投げたりキャッチしたり、またポケットコースターと呼ばれるビニール袋を使って、親が子どもを引っ張ったり、またそれを丸めてキャッチボールをしたりしました。

親も子どもも一緒になって工作したり体を動かしたりと、良いコミュニケーションの時間になったようです。



新年を祝う門松づくり

ミニ門松作り <浅井っ子教室・女性学級>

2022.12.10

講師：安靖(やすらぎ)氷見共同作業所
参加者：29名

初めに門松の意味や材料の説明を聞き、講師の先生のお手本をみながら、それぞれに制作されました。子どもたちはお父さんお母さんや友達と、女性学級の皆さんも隣席の方々と、教え合ったり相談し合ったりしながら、とても明るい楽しい雰囲気でした。

お世話の仕方にも質問がでて、涼しいところに置くこと、水の量が多くても少なくてもよくないこと、など詳しく教えていただきました。

参加された方は「楽しかった」「きれいにできた」「子どもたちがかわいかった～」「長く楽しめるようにしたい」と笑顔で感想を伝えてくださいました。

安靖氷見共同作業所は、障がい者の就労支援をされており、そこで作られた干支飾りやたわし、菜、ストラップなどの販売もあり、人気で多くの人が購入されていました。



浅井ふれあい館 1月

第2(木)～第4(木) 13:30～ 100歳体操

※1/5はお休みです

- ◆誕生会 1月12日(木) 14:30～
- ◆脳トレゲーム 1月19日(木) 14:30～
- ◆茶話会 1月26日(木) 14:30～



皆様のご参加
お待ちしております！